

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月17日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 吉 岡 智 男

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月 8日から 令和 7年10月15日まで
開札期日	日 時 令和 7年10月21日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所売却場(1階)
売却決定 期日	日 時 令和 7年11月 7日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 7年10月22日 午前10時00分から 令和 7年10月24日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月17日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお、当庁栃木支部、真岡支部管轄の事件については、各支部にも、それぞれ写しを備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	11, 134, 000 8, 907, 200	一括	2, 226, 800	98, 995	19, 831
1	2, 773, 000				
2	8, 361, 000				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市細谷町字上細谷 |
| | 地 番 | 4 2 7 番 3 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 7 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市細谷町字上細谷 4 2 7 番地 3 7 |
| | 家屋 番号 | 4 2 7 番 3 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 7年 7月 8日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 吉 岡 智 男

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1, 2】

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市細谷町字上細谷 |
| | 地 番 | 4 2 7 番 3 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 7 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市細谷町字上細谷 4 2 7 番地 3 7 |
| | 家屋 番号 | 4 2 7 番 3 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 3 . 8 2 平方メートル
2階 4 4 . 7 1 平方メートル |

令和7年(ケ)第50号
令和7年5月30日受理
令和7年6月24日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 小堀 尊久

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市細谷町字上細谷 |
| | 地 番 | 4 2 7 番 3 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5. 7 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市細谷町字上細谷 4 2 7 番地 3 7 |
| | 家屋 番号 | 4 2 7 番 3 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3. 8 2 平方メートル
2 階 4 4. 7 1 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	宇都宮市細谷町427番地37
土地	物件1
現況地目	■宅地（物件1） □公衆用道路（物件 ） □ （物件 ）
形状	■公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	本件土地には簡易物置が存在する。
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主である建物 □附属建物） □種類： □構造： □床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類： 構造： 床面積：
占有者及び占有状況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を居宅（空き家）として管理占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 □ある 保管開始日 令和 [年 月 日
土地建物の位置関係	■建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■物件所有者	1 本件土地建物はいずれも私が所有しています。 2 本件土地は私が本件建物の敷地として使用し、本件建物は私が空き家として管理占有しています。 3 私は、現在海外に居住していることから調査に立ち会えないため、解錠して調査してください。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

執行官の意見

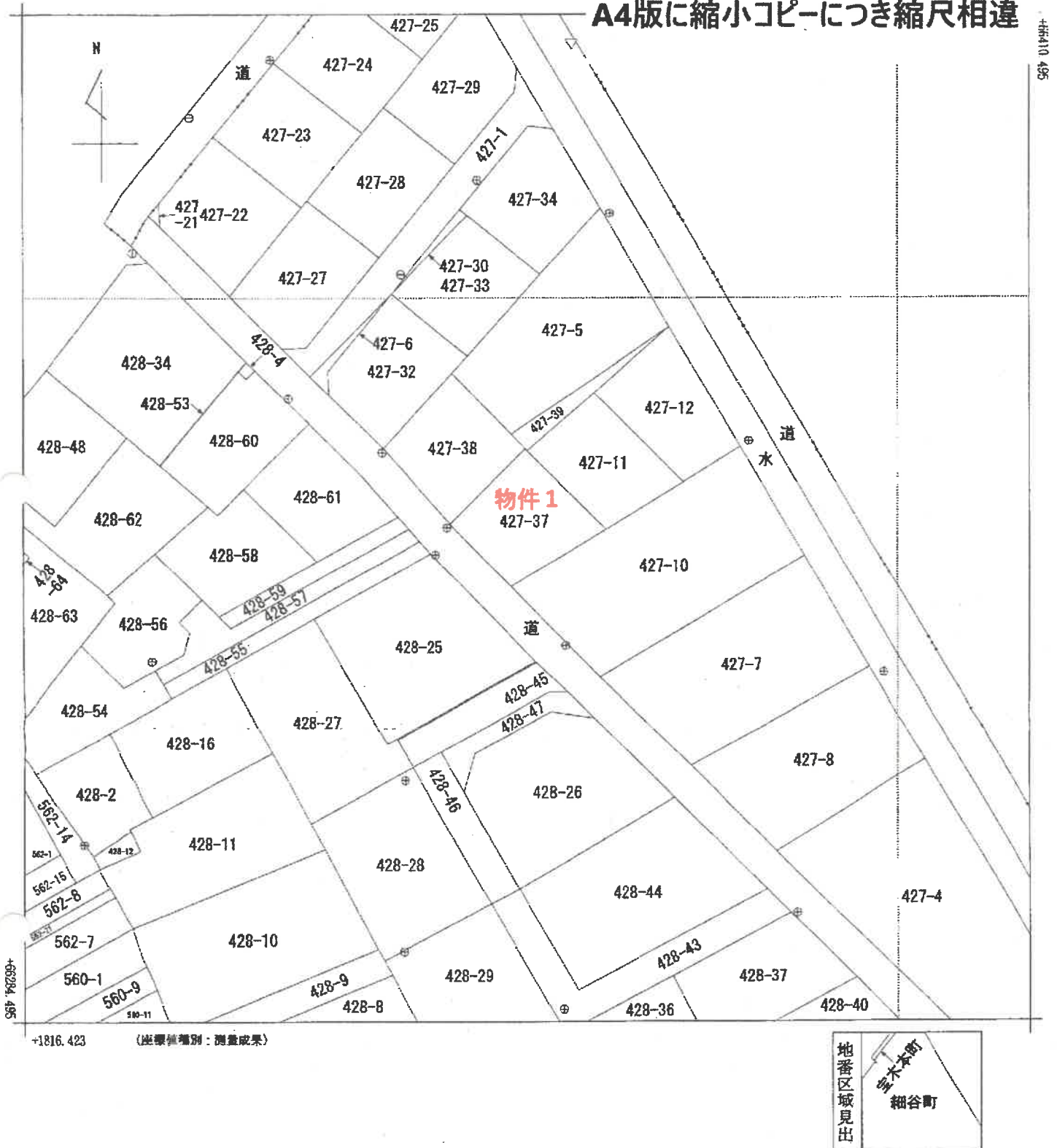
- 1 現況及び前記関係人の陳述により本件各物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本件土地は土地所有者が本件建物の敷地として使用し、本件建物は建物所有者が若干の動産を残置した空き家の状態で管理占有している。第三者の占有は見受けられない。
- 3 本件建物の屋内を見分したところ、壁紙に傷や汚れが認められたものの、その他外見上重大な損傷箇所は見受けられなかった。
- 4 本件土地の南西側に幅員約4.3mの舗装市道が接面しており、当該道路は建築基準法42条1項3号に該当する。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R7年6月3日 (火) 8:45-8:50	物件所在地	外観調査、外観写真撮影 事務連絡文書差し置き
R7年6月4日 (水) 9:10-9:35	宇都宮市役所	地番図、間取図取得 道路関係調査
R7年6月5日 (木)	当庁 (電話) 当庁 (郵便)	債権者から聴取した物件所有者の連絡先に電話 (応答なし) 物件所有者宛て、使用状況等に関する照会書送付
R7年6月11日 (水)	当庁 (電話)	物件所有者から電話。占有関係調査。
R7年6月20日 (金) 9:20-9:55	物件所在地	目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて立ち入り調査。評価人同行。
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和 7年 6月20日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



請求部	所在	宇都宮市細谷町字上細谷				地番	427番37		
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類 地籍図
作成年月日	令和2年2月26日			備付年月日(原図)	令和3年1月28日			補記事項	

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方務局管轄)

令和7年4月14日

東京法務局立川出張所

登記官

(6 枚目)

地図整理番号: M57775

(1/1)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方地務局管轄)

027357

地 積 測 量 図

地 番 427-30-38

土地の所在 宇都宮市細谷町字上細谷

申請人	被相続人
相続人	相続人
相続人	相続人
相続人	相続人

三 併 求 積 算

地番	②	B1	427-31	③	積 算
NO.	1	17.00	10.74	182.5800	
口	17.00	7.72	131.2400		
ハ	13.24	0.99	13.1076		
ニ	13.17	0.37	4.8729		
			331.8005		
			186.90025		
			185.50		

地番	③	B2	427-35	④	積 算
NO.	1	17.60	8.30	183.8800	
口	17.60	8.55	188.0800		
			331.7600		
			185.88000		
			185.88		

地番	④	B0	427-5	⑤	積 算
公積	463.00			331.78025	
				131.21975	
				131.21	

凡 例

記号	境界線の種類	記号	境界線の種類
①	石	⑤	木
②	コンクリート	⑥	金属プレート
③	金属管	⑦	金属板
④	75mmφ杭	⑧	鋼 管

S^H14年7月15日登記

作 製 者 土地家屋調査士

14年 6 月 20 日 作 製

申 請 人

縮 尺 1/250

平成十四年七月十五日登記
平成十四年七月十五日登記

(長瀬 約)

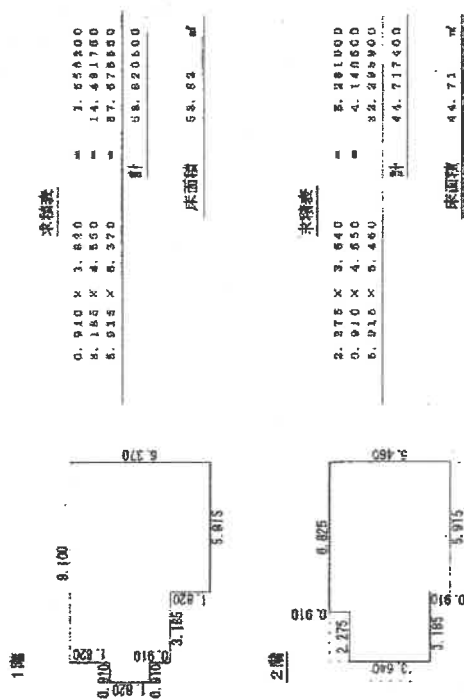
圖面
圖面
物平
階
建各

圖面階各

427番37

吹梅野

宇都宮市細谷町字上細谷427番地37



作威作福

上上地家變廟奇上

縮尺 $\frac{1}{250}$

人
世
里

民權

$$\frac{1}{500}$$

(平成 29 年 5 月 31 日作成)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

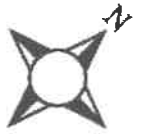
(宇都宮地方方法務局管轄)

令和一年4月14日

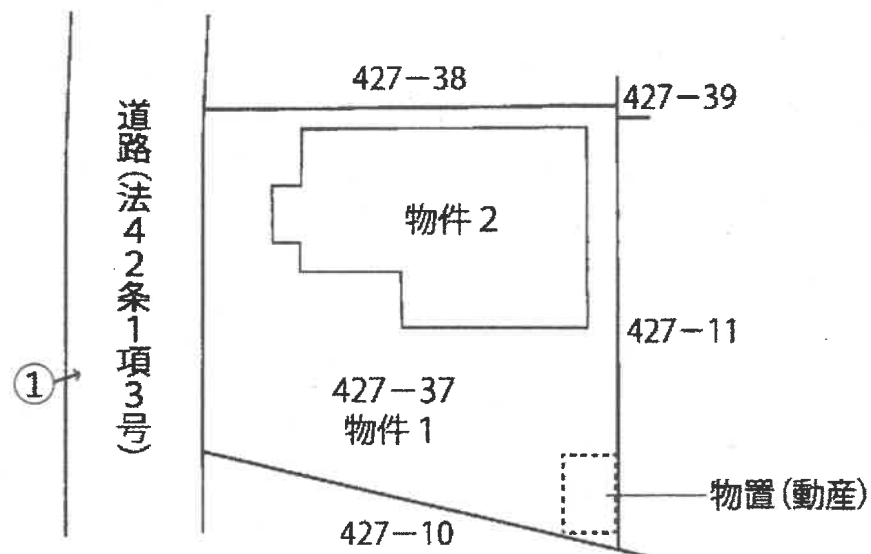
東京法務局より出表所

(8 枚目)

土地建物位置関係図



*本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない

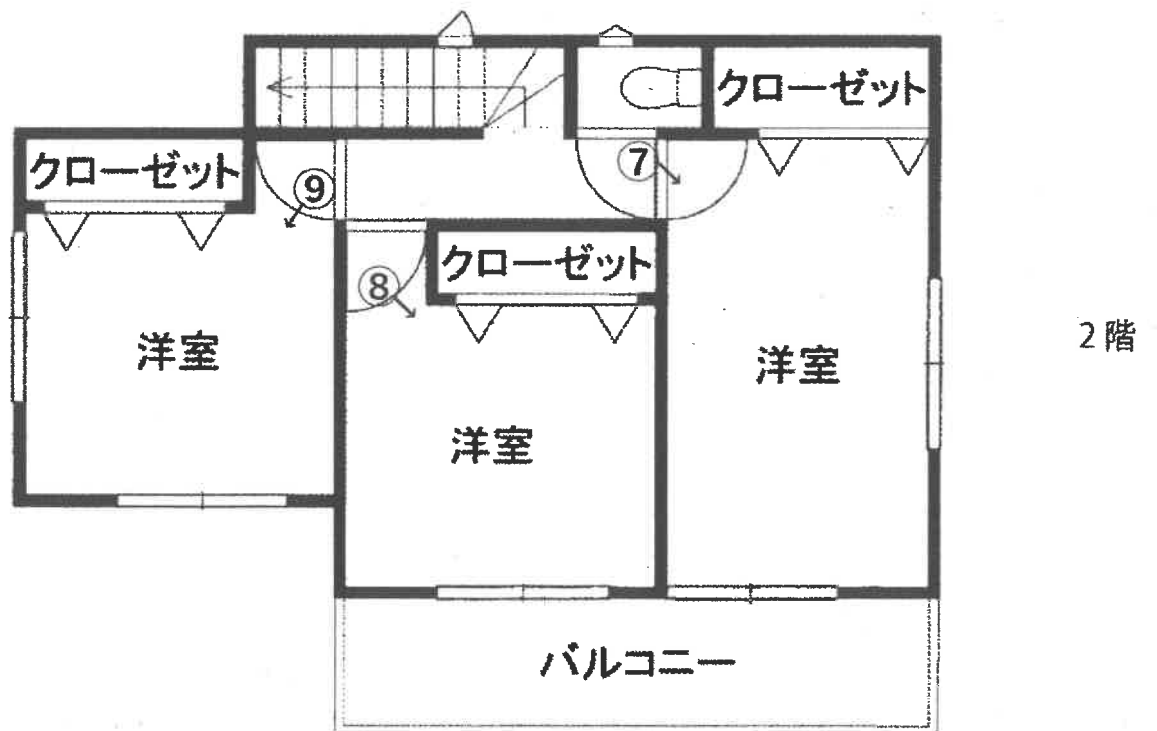
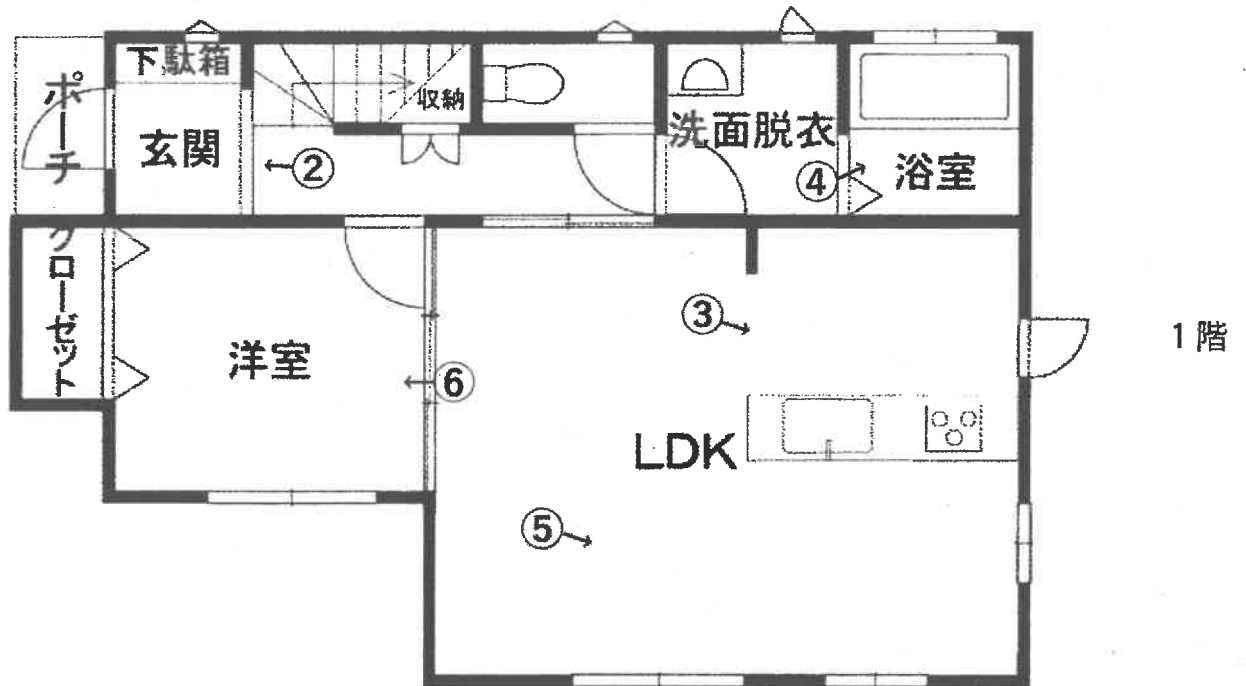


←○印は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

建物間取図

【物件 2】

*本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない



←○印は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

写真1



写真2 (玄関)



写真3 (キッチン)



写真4（浴室）



写真5（リビングダイニング）



写真6（1階洋室）



写真7（2階北東側洋室）



写真8（2階中央洋室）



写真9（2階南西側洋室）



令和 7年（ケ）第 50号
令和 7年 5月22日 受 命
令和 7年 6月20日 現地調査
令和 7年 6月23日 評 価
令和 7年 6月23日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
大 山 賢

第1 評価額

一 括 価 格	
金 11, 134, 000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 2, 773, 000円
物件2（建物）	金 8, 361, 000円

- ① 一括価格は、物件1及び2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 地積	宇都宮市細谷町字上細谷 4 2 7 番 3 7 宅地 165.71m ²	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	宇都宮市細谷町字上細谷 4 2 7 番地 3 7 4 2 7 番 3 7 居宅 木造ルーフィングぶき 2 階建 1階 53.82m ² 2階 44.71m ² 延床面積 98.53m ²	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	東武宇都宮線「東武宇都宮」駅の北西方・道路距離約5.4km (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	当該物件は、主要地方道大沢宇都宮線（新里街道）の東側背後地に形成された一般住宅が建ち並ぶ住宅地域内にある。 当該地域は、市の中心部からやや離れた位置にあるものの、学校及び最寄店舗等の生活利便施設の配置は比較的良好である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 指定 40% 指定 60% 22条区域 高さ制限10m
画 地 条 件	地積 : 165.71m ² 間口 : 約11m 奥行 : 約13m 形状 : ほぼ台形 地勢 : 概ね平坦 高低差 : 接面道路と概ね等高 接面道路との関係 : 中間画地	
接面道路の状況	南西側幅員約4.3m舗装道路(建築基準法第42条第1項第3号道路に該当)	
土地の利用状況等	物件2の建物の敷地として利用されている。 抵当権設定時において、土地及び建物が同一所有者に属していたことから、競売の結果、土地と建物の所有者が異なるに至った場合には法定地上権が成立する。なお、法定地上権の範囲は、建物の位置、規模及び周囲の土地利用の状況等を考慮した結果、当該敷地全体に及ぶものと判断した。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : あり 都市ガス : なし（プロパンガス利用） 下 水 道 : あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常の費用で敷地内への引き込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	従前の山林を転用して住宅の敷地として利用されてきた土地であるため、土壌汚染の可能性は低いものと思われるが、専門機関における土壌汚染調査を行っていないため、土壌汚染の有無及びその程度は不明である。	

特 記 事 項	本件土地上に簡易物置（動産）が存在する。また、タイヤや資材等が残置されている。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成29年 2月 6日新築 8年 17年
仕 様	構造 木造 屋根 アスファルトシングル 外壁 サイディング 内壁 クロス貼等 天井 クロス貼等 床 フローリング、CFシート等	
床面積（現況）	第3 目的物件欄記載のとおり	
現況用途等	階層 2階建 現況用途 居宅 間取り 別添建物間取図のとおり	
品 等	普通	
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	所有者が若干の動産を残置した居宅（空き家）として管理占有している。	
特 記 事 項	壁紙の一部に傷や汚れが認められた。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ÷オ
1	48,800	0.98	165.71	1.00	7,925,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 宇都宮-8

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$50,200\text{円}/\text{㎡} \times 100.2/100 \times 100/100 \times 100/103 \div 48,800\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：年率0.4%・公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：3%補正

イ 個別格差：形状▲2

ウ 地積：登記記載の地積を採用した。

エ 建付減価：必要なし

② 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ÷エ
2	150,000	98.53	0.54	7,981,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率

経過年数8年、経済的全耐用年数25.0年、経済的残存耐用年数17.0年、

観察減価及び中古建物の市場性減価20%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率 = (残価率0% + (1 - 0%) × (経済的残存耐用年数17.0年 / 経済的全耐用年数25.0年)) × (1 - 観察減価20%) = 0.54

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ＝ウ
1	7,925,000	0.50	法定地上権	3,963,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を50%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	7,925,000	-3,963,000		1.00	0.70	2,773,000
2	7,981,000	+3,963,000	1.00	1.00	0.70	8,361,000
一括価格（合計）						11,134,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：0.70

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 宇都宮-8

所 在：宇都宮市細谷町字上細谷576番18

地 目：宅地

価 格：50,200円／m²

位 置：東武宇都宮駅から北西方約5.5km

価 格 時 点：令和 7年 1月 1日

地 積：193m²

供給処理施設：水道、下水

接 面 街 路：北東側6m市道に接面

用途指定等：市街化区域 第1種低層住居専用地域（建蔽率40%、容積率60%）

地域の概要：中規模一般住宅が多い郊外の住宅地域

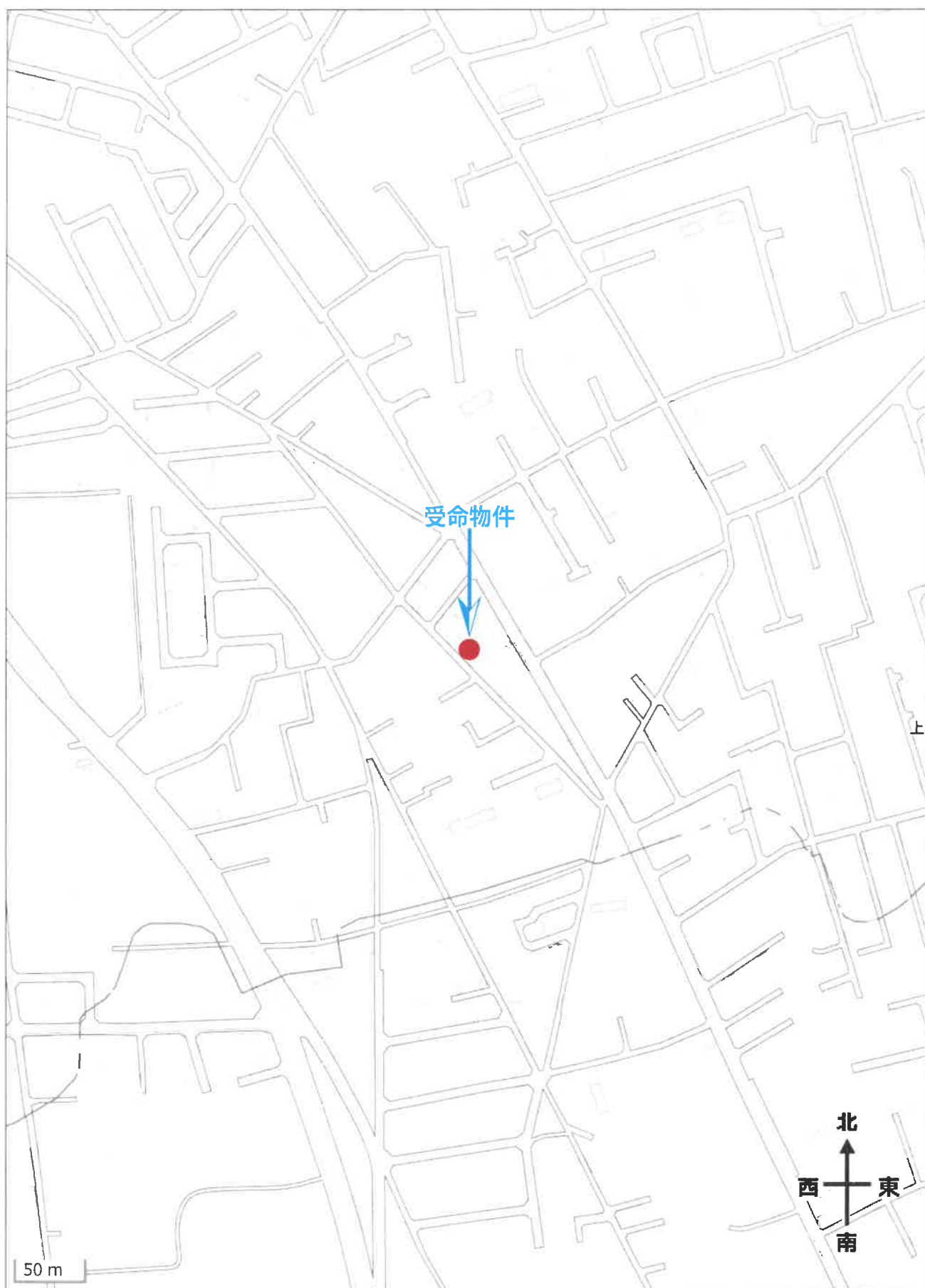
ここに上げた参考価格は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格にすぎない。
決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

第7 附属資料

- 1 受命物件位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 建物間取図

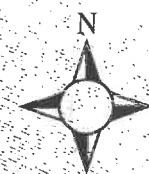
以 上

位置図



出典：地理院地図

公 函 写



027357

地積測量図

地番 427-34-38

土地の所在 宇都宮市細谷町字上細谷

申請人

三斜求積表

地番	②	B1	427-34	①	高さ	底面積	積
NO.	1	17.00	10.74	182.5800			
	2	17.00	7.72	131.2400			
	3	13.24	0.99	13.1076			
	4	13.17	0.37	4.8729			
	5			331.8005			
	6			165.90025			
	7			165.90	m ²		

地番	②	B2	427-34	①	高さ	底面積	積
NO.	1	17.60	9.30	163.6800			
	2	17.60	9.55	168.0800			
	3			331.7600			
	4			165.88000			
	5			165.88	m ²		

地番	①	B0	427-5	①	高さ	底面積	積
NO.	1	463.00		331.78025			
	2			131.21975			
	3			131.21	m ²		

凡例

記号	境界線の種類	記号	境界線の種類
①	石杭	⑤	木杭
②	コンクリート杭	⑥	金属プレート
③	金属杭	⑦	金属杭
④	プラスチック杭	⑧	境界線

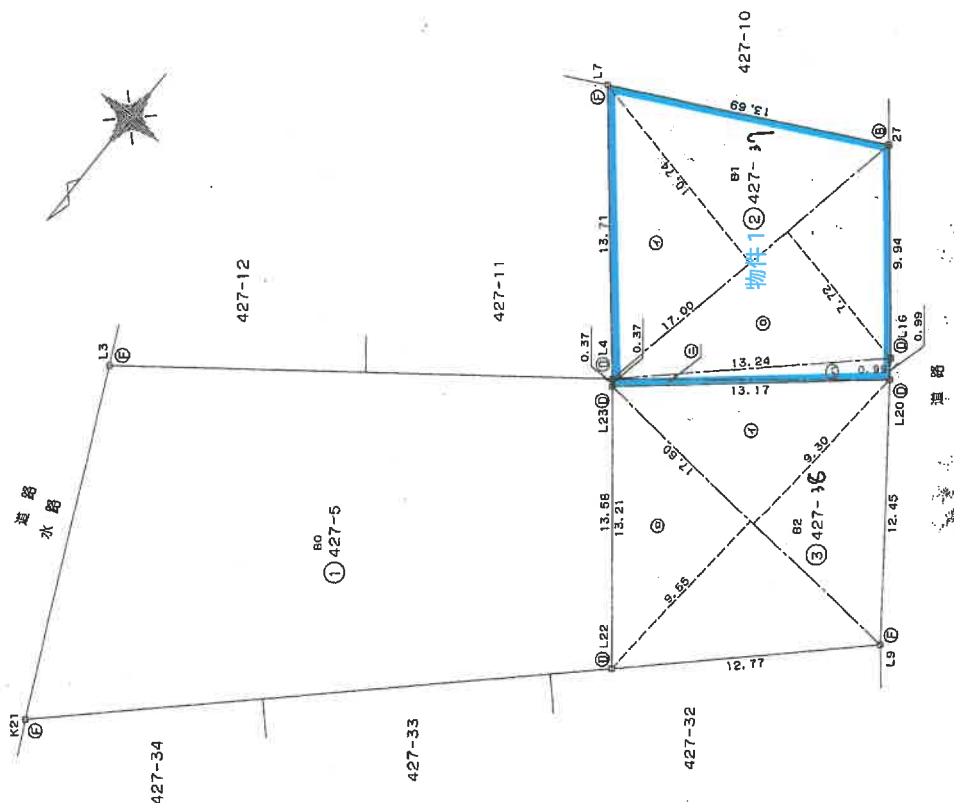
S14年7月15日登記

作製者 土地家屋調査士

14年6月20日作製

別記の通り

縮尺 1/250



平成十四年七月十五日登記

(全通納)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方裁判所)

令和7年4月14日

東京法務局立川出張所

登記官

(1) 令和3年1月28日
本図面は国土調査実施前提出図面である。

登記年月日：平成29年6月5日

これは図面に記載されている内容を説明した書面である。

(宇都宮地方公務局管轄)

令和7年4月14日

東京法務局立川地蔵所

登記書

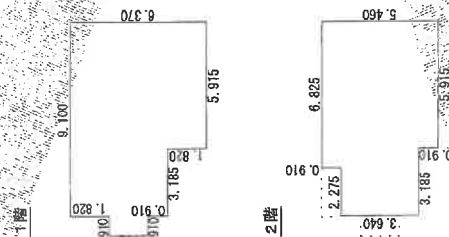
地図整理番号：M57777

建物図面

家屋番号 427番37

建物の所在 宇都宮市細谷町字上細谷427番地37

各階平面図

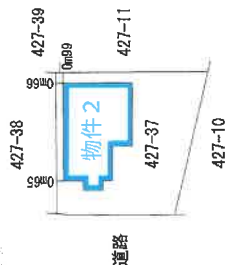


求積表	
0.910 × 1.820	= 1.656200
3.185 × 4.550	= 14.491750
6.915 × 6.370	= 37.678650
計	53.826600

床面積 53.82 m²

求積表	
2.275 × 3.640	= 8.281000
0.910 × 4.550	= 4.140550
5.915 × 5.460	= 32.296900
計	44.717450

床面積 44.71 m²



作成者

土地家屋調査士

(平成29年5月31日作成)

縮尺

1/250

申請人

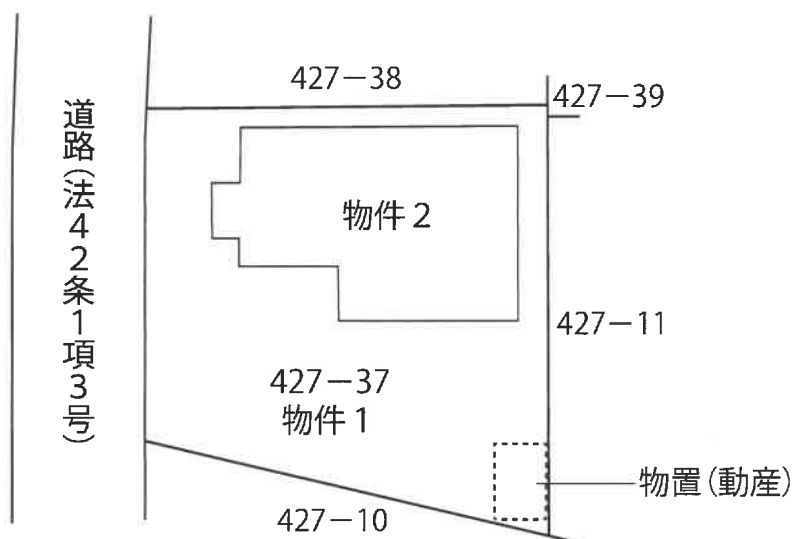
[Redacted]

縮尺

1/500

* A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

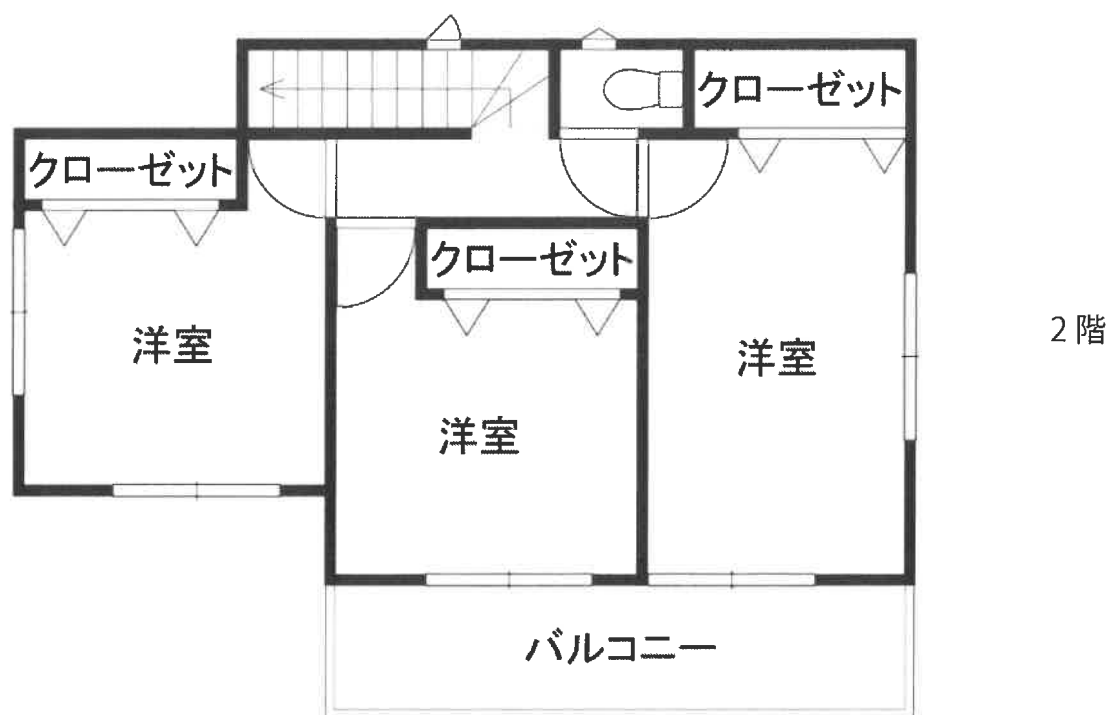
土地建物位置関係図



* 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない

建物間取図

【物件2】



* 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない